

資料3-3

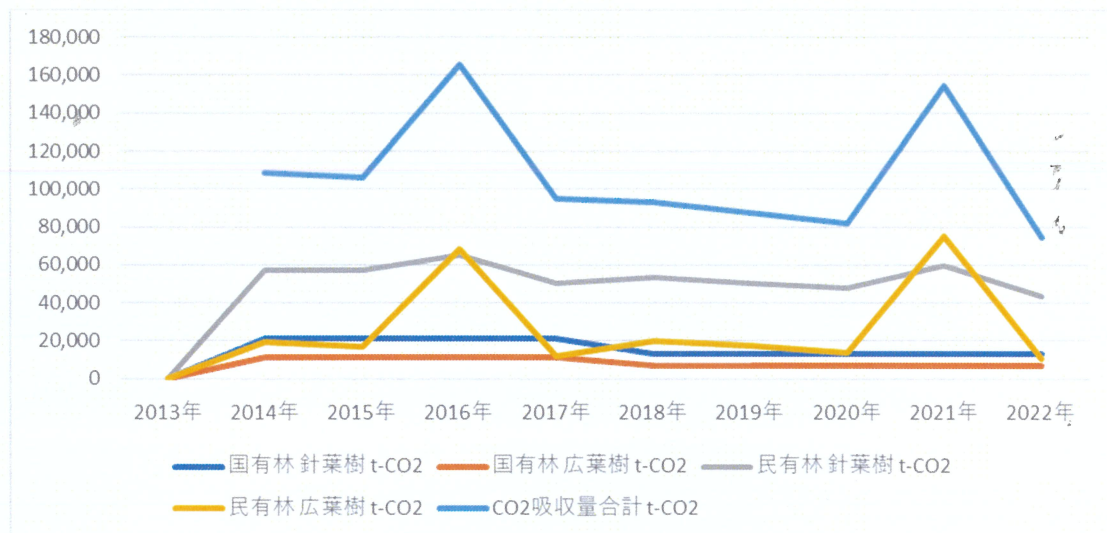
2.4 木曽町における森林吸収量

本町における森林吸収量は直近年度の令和4(2022)年には74,206t-CO₂/年と推計され、町のCO₂排出量71千t-CO₂/年をやや上回っています。

平成25(2013)年からの推移を見ると減少傾向にあるため、森林の整備を推進することによって森林の持つ機能を維持・増進していくことが重要となっています。

図表 2-44 本町における森林吸収量の推移

			2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
国有林	針葉樹	t-CO ₂	—	20,983	20,983	20,983	20,983	13,163	13,163	13,163	13,163	13,163
	広葉樹	t-CO ₂	—	11,111	11,111	11,111	11,111	6,970	6,970	6,970	6,970	6,970
民有林	針葉樹	t-CO ₂	—	57,099	57,011	65,343	50,459	53,220	50,023	48,025	59,427	43,532
	広葉樹	t-CO ₂	—	19,613	17,043	67,994	12,202	19,889	17,225	13,865	75,125	10,542
CO ₂ 吸収量合計		t-CO ₂		108,807	106,149	165,431	94,756	93,242	87,381	82,023	154,685	74,206
		平均値	—	118,786				98,307				



図表 2-45 本町における森林吸収量の推移